

- 対象／ 宮城県気仙沼市在住 小学1年～中学3年 定員30名（超えた場合は、抽選）
- 参加費／ 小学生17,000円（食費・活動費・保険代込） 中学生22,000円（参加費+交通費5,000円）
※交通費は小学生は全額、中学生は5,000円を超えるものは当会で支援（小学生約15,500円 中学生約31,000円）
- 送迎は往復、スタッフが引率します。

気仙沼以外（仙台・那須・東京近郊等）のお申込みも是非どうぞ！ ※参加費+交通費自己負担になります。
 交通費 仙台周辺・小学生約13,500円 那須周辺・小学生約9,500円 東京近郊・小学生約2,500円
高校生ボランティアスタッフ募集中！ 参加費はかかりません。交通費のみ自己負担をお願いします。（約31,000円）

★メール・電話でお申込みください。 **申し込み締め切り 7月16日（日）まで**
主催・申込み こども・わらずキャンプ楽会 東京都国分寺市北町1-17-6 代表/渡辺和浩
 電話 /080-5389-2888（18時以降にお願いします） メール/ info@codomocamp.com
 （氏名・学校名・学年/生年月日/住所/電話番号・PCからのメールを受信できるメールアドレスを明記ください）

活動場所とプログラム 天候、こどもたちの様子や希望に応じて変更の場合あり。

 <p>中堰親水公園</p> <p>田んぼで泥遊び・生き物探し 池釣り 水遊び 昆虫探し</p> <p>溜め池の公園。周囲の雑木林にはクワガタ・カブト虫・トンボなども生息しています。5月中旬から6月上旬にはホタルを見る事もできます。</p>	 <p>多々良浜海岸</p> <p>海水浴 ビーチコーミング シュノーケリング 海釣り</p> <p>珊瑚の生息する日本最北限の海、房総半島内房にある、波が静かな白浜の海水浴場です。遠浅の海なので楽しく、いろいろな遊びができます。</p>	 <p>千葉県酪農のさと</p> <p>旧嶺岡乳牛試験場見学 小川で川遊び</p> <p>日本の酪農発祥の地、嶺岡地域の牧場。山に囲まれ、小川が流れ、山の上まで牧草地。放し飼いのヤギが草を食む、まるでハイジの世界。</p>	 <p>みよし交流館 ファミリーキャンプ場</p> <p>石窯で、鶏の丸焼き・パン焼き 南房総産食材の食事作り</p> <p>みよし交流館の敷地内にあるかわい いキャンプ場。テントを張って寝る こともできます。石窯があるので、 パンや鶏の丸焼きを作る予定です。</p>
--	---	--	--

宿泊場所



みよし交流館

庭山と田園風景に囲まれ、古民家風の宿泊スペース・体育館・ステージ・広い調理場があります。南房総市三芳地区の地域づくり住民活動団体「地域づくり協議会みよし」が運営しています。宿泊は屋内・和室広間です。
 【住所・千葉県南房総市千代4】

スケジュール

- 8月18日
午後現地到着
オリエンテーション
 - 8月19日
田んぼ泥んこ遊び 田んぼの生き物探し 石窯で鶏の丸焼き パン焼き
澤山不動ナイトウォーク
 - 8月20日
酪農のさと牧場見学 川遊び
海水浴 シュノーケリング
海釣り 流しそうめん作り
手作りパーベキュー
 - 8月21日
道の駅みよし鄙の里買い物
帰路へ
- ※予定。変更の場合あり。

その他 畑で野菜の収穫体験
流しそうめんづくり 手作りパーベキュー
滝と吊り橋の「澤山不動尊」ナイトウォーク



集合・解散/送迎

集合・解散場所～現地は往復スタッフが引率、乗車券も当会で購入します。列車・バスは指定させていただきます。（一ノ関・仙台・那須⇄東京⇄東北新幹線/東京⇄南房総＝高速バスなのはな号）

集合・解散の場所と時刻（予定・変更有）

気仙沼 / JR 一ノ関駅	18日 AM7:00 頃・21日 PM20:00 頃
仙台 / JR 仙台駅	18日 AM8:00 頃・21日 PM19:30 頃
那須 / JR 新白河駅	18日 AM9:00 頃・21日 PM18:30 頃
東京 / JR 東京駅	18日 AM10:30 頃・21日 PM17:00 頃

キャンセルについて

申込後応募を取消す場合⇒ 7月16日の締切前に必ずご連絡下さい。
 参加決定後のキャンセルの場合（キャンセル代）

- ①開催2日前までのキャンセル⇒
乗車券の払戻し手数料（1,000～1,500円程度）
- ②開催前日・当日のキャンセル⇒ 乗車券代全額



こども・わらずキャンプ楽会【ホームページ⇒<http://codomocamp.com/>】

震災直後から気仙沼市で長期ボランティアを行っていたメンバーを中心に、11年の夏から12年までに、気仙沼・一ノ関で宿泊行事を9回、日帰り行事を12回開催。13年より以下の目的のもと、新たなこどもキャンプをスタートしました。

- こどもらしく伸び伸びと、自身の事を見つめながら成長してゆける 場づくり、人間関係づくりの活動。
 - 被災地のこどもが、被災体験を『負の記憶』だけにするのではなく、震災を機に始まったこの活動で『新たな人や体験、環境との出会いを得られた』と思えるような活動。
 - さまざまな地域のこども・大人が、被災体験の違いや暮らす地域で 分かれることなく出会い関係を作ってゆける活動。
- 【これまでのキャンプ】2013夏 千葉館山市 / 2014夏 東京都奥多摩町 / 2015・2016夏 千葉県南房総市・白浜フラワーパーク / 2013・2014・2015冬 栃木県那須町・森林ノ牧場 / 2016冬 栃木県那須町・野外研修センター / 2014・2015・2016・2017春 栃木県那須町・ツリーハウスビレッジおだぎりガーデン

こどもキャンプ2017夏

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう



土・水・食で楽しむ 里山キャンプ

8月18日(金)~21日(月) 千葉県南房総市・みよし交流館

小学1年~中学3年生 定員30名

高校生ボランティア
スタッフ募集中



千葉県南房総市は「日本の酪農発祥の地」「珊瑚が生息する日本最北限の海」「関東唯一の捕鯨基地のある街」「野菜、果樹、花卉栽培が盛んな農業の街」「南総・里見八犬伝の舞台の街」。海と里山、食に恵まれ、自然豊かな南房総市の魅力を体験を通して感じるキャンプ。

